



あじさい

9月

吉川市立東中学校
学校だより

令和元年9月2日



生徒数	
1年生	160名
2年生	140名
3年生	165名
合計	465名

〒342-0017
住所 吉川市上笹塚 3-104-1
電話 048-982-0244

新しい学期が始まります

校長 前田 稔

規則正しい生活を続けた人はいますか？時間を大切に使うことができた人にとっては、少々極端な表現ですが、それだけで「充実した夏休み」と言えますね。学校生活へスムーズに移行できる準備万端の人たちです。

授業の復習とか受験勉強とか宿題とか、着々に行えた人はいますか？「夏休みを1学期に学んだことの整理のために使えた」という人は、実に立派です。新しい学期の授業に前向きに取り組むことができる力を身に付けた人たちです。

部活動をやり切った人はいますか？厳しい練習を乗り越え、夏休みを過ごした人たち。一つの目標に向け地道な努力を惜しまなかった人たち。また、特に3年生へ。中学校生活で、1年生の時から3年間（実際はそれより短いけれど）、同じ仲間と続ける活動は他にはありません。部員として最後までしっかり活動し、引退できた人たち。これからの人生でやり切った部活動を思い出し、懐かしさや、時に勇気を与えてくれるはずです。

7月19日（金）の1学期終業式で「全員の笑顔のある元気な姿で9月2日の始業式を迎えよう」と伝えました。笑顔のある元気な姿に加え、生徒一人一人の伸びを感じる新しい学期のスタートとなるよう期待しています。

さて、夏休みのある日、校舎2階の職員玄関あたりを、丁寧に掃き掃除をしている女子生徒に声をかけました。「コンクールでの成績発表、最高だったでしょ？」「はい！アナウンスを聞いて、『えっ？』て思いました。でもすぐに、本当にとってうれしくて感動が湧きあがりました」。と、持っている箸の柄を握りしめながら笑顔で答えてくれました。数日前に、吹奏楽部は、夏のコンクールで見事に「金賞」という最高の素晴らしい評価をいただいたばかりのひとときのことでした。以前から代々吹奏楽部員は、係等の役割とは別に廊下や階段の清掃をしてくれています。今回声をかけたのも、そんな機会でした。コンクールで金賞を受賞したという内容のメールを顧問の先生をはじめ数名の方からいただいたとき、「廊下を掃く部員の姿」も同時に頭に浮かびました。

生徒や職員一人一人の思いの詰まった夏休みが終わり、新しい学期が始まります。保護者の皆様、地域の皆様、今学期もどうぞよろしくお願いいたします。

東中学校教育目標
自ら考え、進んで実行

吉川市教育大綱
家族を 郷土を 愛し 志を立て 凜として生きてゆく

夏季休業中の東中

金のまなず 東中生がラジオに出演！

8月16日（金）、FM越谷（86.8MHz）で東中学校が紹介されました。毎週金曜日の午後12時30分から放送されている「金のまなず」という吉川市を紹介する番組があります。その番組で10分間の東中学校を紹介する放送が流されたのです。出演したのは、東中学校2年生の有志5名です。放送内容を考え、インタビューの原稿を作成し、収録を行ったのも、全て2年生です。放送では、東中学校の紹介や県大会に出場する部活動、さらには吹奏楽部による演奏まで流されました。なお、聞き逃したという方は、音源が手に入る予定ですので、給食時の昼の放送で流す予定です。楽しみにしてみてください。



体育館トイレが 新しくなりました！

8月9日（金）、体育館トイレの改修工事が終了しました。今回の工事では、男子トイレの個室並びに女子トイレのすべての便器が和式から洋式に変わりました。これで、東中学校のすべてのトイレが洋式トイレとなったことになります。また、流しの扉も修理されて、きれいになっています。これからは大切に使ってください。



今後の予定

9月（長月）

- 2日（月）始業式
- 3日（火）給食開始、学年集会、発育測定、結団式、3期時間割開始
- 4日（水）3年東部地区学力テスト
- 5日（木）英語弁論大会、専門委員会
- 6日（金）新人戦（バド）代表者会議
- 7日（土）PTA 除草作業（予備日8日）
- 12日（木）体育祭予行
- 14日（土）第60回体育祭
- 16日（月）敬老の日
- 17日（火）体育祭振替休日
- 19日（木）体育祭予備日、新人戦壮行会（朝会）
- 20日（金）ふれあいデー
- 23日（月）秋分の日
- 25日（水）新人戦地区予選（～26日）
- 30日（月）全校朝会、生徒会選挙運動開始

10月（神無月）

- 3日（木）生徒会役員選挙
- 9日（水）・10日（木）集金日

マナビーステップスタート！



夏休みに学校に来た生徒は気が付いたかもしれません。突然、階段に「暗中模索」の4文字が貼られていたのです。

何のことかなと思った人も多かったのではないのでしょうか。その正体は、国語の四字熟語を覚えるための掲示物でした。しかも、階段を上るほどにヒントが出てきます。学びの階段（ステップ）、みんなもしっかり学んでね。

吉川市教育委員会 学校教育課だより

令和元年9月号

吉川市教育大綱
家族を 郷土を 愛し
志を立て
凜として生きてゆく

不登校気味のお子さんをお持ちの保護者様へ・・・

『家庭訪問支援員』をご活用ください。

教育相談アウトリーチ事業

学校に行かない、行けないお子さんが、自分の年齢に近い大学生のお兄さん、お姉さんとのコミュニケーションの中で、自分を見つめ直し、自信を取り戻したり、社会との関わりをもつ意欲を持てるようになることを目指す事業です。

「家庭訪問支援員」は、心理や教育に知識、関心がある「心理教育」等を学ぶ学生たちです。『横の関係』である友達、『縦の関係』である親や教師ではない、学生との『斜めの関係』により、お子さんも心を開き、新たなステップを踏み出せるかもしれません。

利用方法

学校、または吉川市少年センターに直接ご連絡ください。

(吉川市少年センター ☎048-981-3863)

お子様の状況等をお聞きした上で、担当大学生をご家庭に派遣いたします。(初回は学校又は少年センター職員等が同行いたします。)

それ以降は、保護者の方と十分な打ち合わせを行いながら進めてまいります。

家庭訪問支援員

臨床心理学や心理教育学、人間科学を専攻し、教職等を目指している大学生

派遣時間帯

原則平日の9:00～17:00(家庭訪問支援員の対応可能時間による)のうち、2時間程度



詳細についてはこちらへ。

吉川市少年センター 吉川市吉川1-21-13(旧教育委員会跡)
☎048-981-3863 FAX048-981-3863
相談専用☎ 048-981-3864

ネットトラブル注意報(第12号)

インターネットを介したストーカー被害の実態について

埼玉県教育委員会

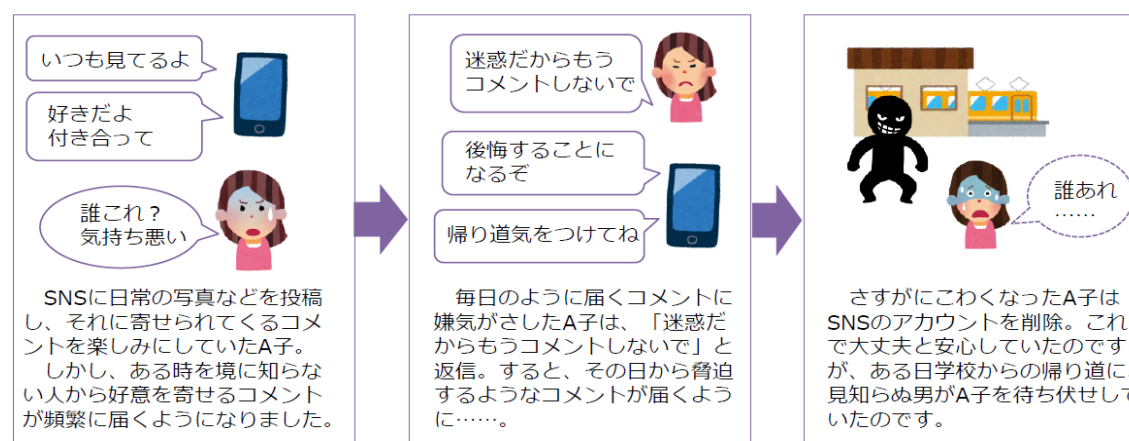
ネットストーカーという言葉をご存知ですか。最近ではニュースなどで取り上げられるようなことも増えまし、

「名前だけは聞いたことがある」という方も多いのではないのでしょうか。ネットストーカーとは、インターネットを利用して特定の人物に嫌がらせをする人のことをいいます。SNSなどのインターネットサービスの発展に伴い、ネットストーカーの被害は増加しており、中には子どもたちが被害者になるケースもあります。

今回は、そんなネットストーカーの実態について説明していきたいと思います。

被害の例

では、実際のネットストーカーによる被害は一体どのようなものなのでしょうか。ここでは、ネットストーカーの被害にあった子どもの例を紹介したいと思います。



ネットストーカーによる被害の内容はさまざまです。SNSやブログに好意を寄せるコメントがしつこく送られてきたり、掲示板に誹謗中傷の書き込みをされたり……そうした行為がエスカレートすると、上記の事例のように、過去の投稿内容などから個人情報を探られ、住所や通学路を特定され、実際に会いに来られるようなこともあります。

ネットストーカーの特徴について

ネットストーカーは従来のストーカーとは違い、被害者とまったく面識のない人物であることが多いといわれています。SNSなどのサービスでは、日常生活では言えないような本音や悩みなどを書き込んでしまいがちで、そうした投稿を頻りにチェックしたり、何度かコメントでやりとりをしているうちに、投稿者に好意を持ったり、投稿者と親しくなったような錯覚を抱いたりする人が、少なからずいるのです。

こうした人物は相手から拒否されると裏切られたと感じ、相手を脅迫したり、実際に会いに行き危害を加えようとしたりすることもあります。

インターネットを利用している人であれば誰でも、ネットストーカーの被害にあう可能性があります。まずはそのことを理解し、インターネットに自分や友だちの個人情報を絶対に載せないことが大切です。

もし、知らない人からしつこくメッセージが送られてくるようなことがあれば、拒否するようなメッセージを送るのではなく、すぐに保護者や学校の先生に相談しましょう。

※本資料は、埼玉県教育委員会の委託により、PITCREW株式会社が作成したものです。

Copyright(c) 2007-2018 PITCREW CO.,LTD